

西特だより

ホームページ



Instagram



電話 053 (436) 1370

つながりを大切にした学校づくり

～誰もがウェルビーイングな学校をめざして～

校長 本杉 和美

はじめまして。この4月に本校に赴任いたしました、校長の本杉と申します。1年間、どうぞよろしくお願いいたします。

本校は、肢体不自由のある児童生徒を対象とした特別支援学校です。小学部、中学部、高等部のほか、聖隷おおぞら療育センターや在宅への訪問教育を行っています。令和7年度は、36人の新入生を迎え、全校児童生徒126人でスタートしました。教職員は、看護師や校内介助員、スクールバス介助員等も含め142人です。

本校の教育目標は、「豊かで明るく健やかな子」です。

「豊かで明るく健やかな子」とは

【豊 か】主体的に学び、豊かな心をもつ児童生徒（知）

【明るく】人・もの・ことに関わり、自分の思いを表現する児童生徒（徳）

【健やか】健やかな心と体をつくり、たくましく生活する児童生徒（体）

です。



3つの力を児童生徒が付けていけるよう教育活動を行っています。児童生徒はたくさんの可能性を秘めています。児童生徒の可能性を最大限に伸ばしていけるよう、教職員一同、心をひとつにして指導・支援に取り組んでいきます。

また、今年度は、学校目標を達成するための運営テーマを、「**つながりを大切にした学校づくり～誰もがウェルビーイングな学校をめざして～**」としました。児童生徒、保護者、教職員、地域の方々等とのつながりを大切に、本校に関わる誰ものウェルビーイング、幸せを感じることが出来る学校をめざしていきます。

私が特別支援学校の教員をめざすきっかけとなったのは、小学校3年生の時に、担任の先生が静岡市内にある肢体不自由特別支援学校の運動会に連れていってくれたことでした。BGM（『月光仮面』の主題歌）に合わせて、子供たちが、自分なりの方法でゴールをめざす徒競走での姿は今でも脳裏に焼き付いています。

ぜひ、青藍祭、学校公開等で、本校の子供たちの光り輝く姿を見に来てください。そこには素敵な出会いがあるはずです。



本校キャラクター
エール・えーる



令和7年度 西部特別支援学校入学式



柔らかな春の日差しの中、令和7年度の入学式が行われました。
訪問教育を含め、小学部は14名、中学部は9名、高等部は13名の
児童生徒が入学し、新しい学校生活のスタートを切りました。



小学部

中学部



高等部

訪問教育



地域とのつながりを大切に



昨年度より、地域ボランティアさんに御協力をいただき、地域の皆様と一緒に活動できる機会が増え、貴重な学びにつながっています。地域の皆様の御協力、本当にありがとうございます。今年度も、地域とのつながりを広げながら、地域を感じることができる学習の充実をはかっていきたいと思います。そこで、地域の皆様にお願ひがあります。地域で育てられたお花、野菜、制作活動で使用できそうな素材などを、学校に提供していただけるといふ情報がありましたら、是非、御連絡いただけるとありがたいです。地域の身近な自然から季節を感じ、地域のよさをたくさん見付けて、つながりを大切にした学校づくりを目指していきたいと思ひます。

地域ボランティアさんも、募集しています。
御協力、どうぞよろしくお願ひします。

担当 地域コーディネーター 川口

